

グラインダー C64
取扱説明書



ブルーマチックジャパン株式会社

安全上のご注意

(安全に関する重要事項です必ずお読み下さい)

本製品を使用する際には、ご使用前に安全上のご注意をよくお読みになり正しくお使い下さい。

表示されているマークの説明

 **警告** この表示は、誤った取扱いすると、人が死亡または重傷を負う可能性があること示しています。

 **注意** この表示は、誤った取扱いすると、人が傷害を負ったりその他の人的物的損害が起きる可能性があること示しています。

警告

- ・ 感電防止のため、電源プラグの接地端子（アース）は、必ず接続してください。
- ・ 製品の分解や修理は認定されたサービスマン以外では絶対に行なわないでください。
修理や分解組立が正しく行なわれないと、製品が正常に作動せずに感電や火災などの原因となります。
(但し、取扱い説明書に記載されている清掃や調整は、電源プラグを抜いて行えば安全です。)
- ・ 本体を改造しないでください。 感電や火災の原因となります。
- ・ 異常が発生した場合には、速やかに、本体の電源プラグを抜いて、すぐに販売店、もしくはサービスセンターに連絡をしてください。
(電源プラグを抜く時は感電しないように注意してください。)
- ・ この製品が原因でサーキットブレーカーや漏電遮断機が作動をした可能性があるときには、速やかに電源プラグを抜き、販売店もしくはサービスセンターに連絡をしてください。
そのまま使用すると感電や火災などの原因となります。
- ・ 本体に水がかかったり、付近でガス漏れの可能性がある場合には直ちに使用を止めてください。
ガス漏れの際には、使用されているガス器具の注意事項に従って引火や爆発の危険を避けてください。
- ・ 電源プラグや電源コードを濡れた手で触らないでください。感電の原因となります。

注意

- ・電気製品を使用する際には火事、感電、怪我の危険を避けるために、常に安全のための基本的な注意事項を守ることが大切です。
電気製品を取り扱う際の一般的な注意事項に従ってご使用ください。
- ・製品の点検やお手入れをする時には、必ず電源プラグを抜いて行なってください。
感電や怪我の原因となります。
- ・電源プラグをコンセントへ抜き差しする時には、電源プラグや電源コードの取扱いに十分に注意をしてください。
また、電源コードに人や物が絡まったり、つまずいたり、踏まれたりしないようにしてください。
感電や火災や怪我の原因になります。
- ・長時間製品を使用しないときには、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ・電源コード、プラグや製品本体を水や液体に浸さないでください。火事や感電、故障の原因になります。
- ・お子様の手が触れない場所でご使用ください。
- ・部品の取付、取り外し、または清掃をする時には、必ず電源プラグを抜いて行ってください。
- ・付属品以外のものを使用しないでください。火事、感電や怪我の原因になることがあります。
- ・野外では使用しないでください
- ・ガスコンロ、電熱器やオーブンなどの熱くなる機器の上やそばに置かないでください
- ・電源コードは、温度が高くなる機器から離して引き回してください。
- ・本機を、本来の目的以外には使用はしないで下さい。

主な仕様

このグラインダーは、コーヒー豆 エスプレッソ専用の豆挽き機となります。

機種名	グラインダー C64
寸法 (mm)	H630mm×W212mm×D408mm
定格電圧	100V
消費電力	300W / 380W 50 / 60Hz
製品重量	約 12 kg
豆ホッパー容量	1.5 kg
粉ホッパー容量	300g
粉のグラム数調整	約 5.5g～9g
挽き目調整ダイヤル	右回り：細かく 左回り：粗く

各部の名称：



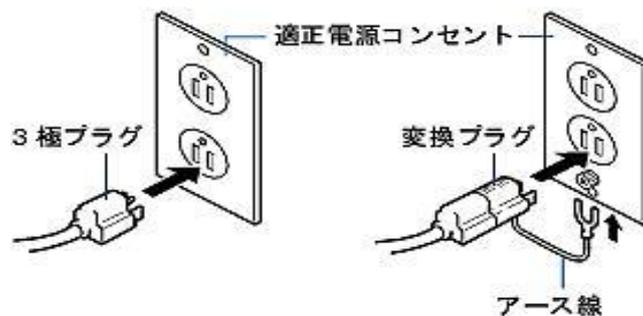
1	メインスイッチ
2	トレイ
3	コーヒー出し用レバー
4	プレッサー
5	豆ストッパー
6	挽き目調整ダイヤル
7	豆ホッパー
8	粉ホッパー
9	調整ダイヤル ストッパー
10	フォーク
11	電源ケーブル (マシン背面)

使用方法

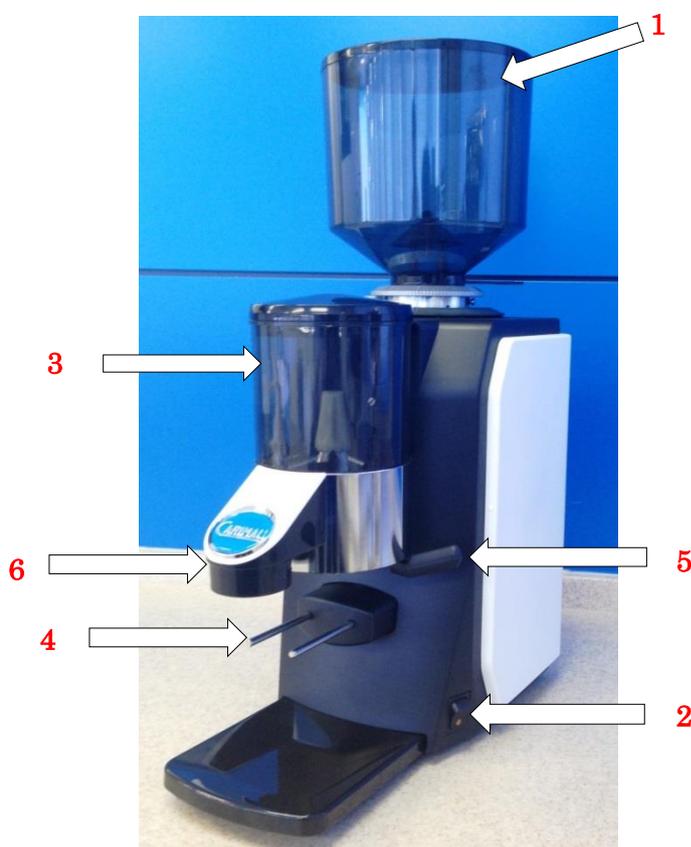
電源コードを 100V15A 接地付きコンセント（接地タイプ）に差し込みます。

接地付きコンセントが無い場合は、変換アダプタを取付け接地（アース）してご使用下さい。

※接地（アース）が取れていない環境では微粉がボディに付着する場合があります。



1. 豆ホッパーにコーヒー豆を入れます。（容量 1.5 kg）
2. メインスイッチを入れると、モーターが動きコーヒー豆を挽き始めます。
3. 粉ホッパーが一杯になったらメインスイッチを切ります。
4. フォークの上に、フィルターホルダーを乗せます。
5. コーヒー出し用レバーを手前に1回引くと、1杯分のコーヒー粉がフィルターホルダーに入ります。
6. プレッサーでコーヒー粉をプレスします。
7. プレッサーでプレスしたフィルターホルダーをコーヒーマシンにセットします。



調整方法

1. コーヒー豆の挽き目調整

- 調整ダイヤル ストッパー (B) を押しながら、挽き目調整ダイヤル (A) を回す事で挽き目が調整されます。

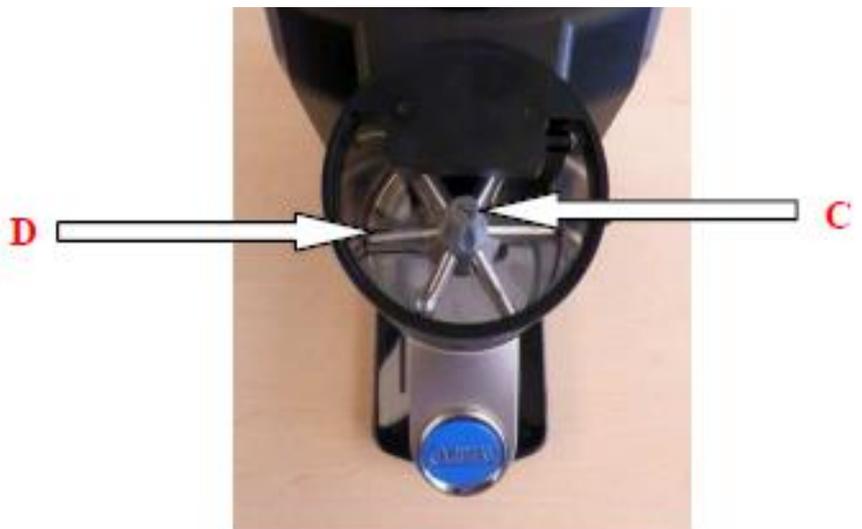
回す方向 右回り=細くなります。
左回り=粗くなります。



2. コーヒー粉量の調整

- このグラインダーの初期コーヒー粉量は、1杯が7gにセットされています。これが標準量になります。
調整するには、クロスバー (D) を押さえながらシャフト (C) の先端の溝にマイナスドライバーを当てて回します。
カチカチと音をたてて回り、4回カチカチさせると約1g増減します。
(1回で約0.25g増減します。 ※挽き目により異なります)

回す方向 右回り=減少
左回り=増加
調整範囲 最小=約5.5g
最大=約9.0g



トラブルシューティング

症状	処置
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> ① 電源コードがコンセントに接続されているか確認して下さい。 ② コンセントに電気がきているか確認して下さい。 ③ 電源側のブレーカーが作動していないか確認して下さい。
コーヒー豆が挽かれない	<ul style="list-style-type: none"> ① ホッパーに豆が入っているか確認して下さい。 ② 豆ストッパーが奥に入っていないか確認して下さい。 ③ グライNDER内部にコーヒー豆が詰まっていないか確認して下さい。
コーヒー粉の粒度が一定しない	<ul style="list-style-type: none"> ① コーヒー豆が古い場合は新鮮なコーヒー豆と入れ替えて下さい ② 挽き目の調整を行って下さい。 ③ グライNDERの刃が摩耗していないか確認して下さい。
コーヒー豆を挽いている途中でモーターが止まってしまう	<ul style="list-style-type: none"> ① グライNDER内部に異物が詰まっていないか確認して下さい。詰まっている場合は除去して下さい。 ② 長い時間連続で使用すると、モーターがオーバーヒートして安全装置が働きます。コンセントを抜いて約 15 分作動を停止させた後、作動させて下さい。

※グライNDERの刃がロック（豆を挽かない）した状態で長い時間通電した場合は、ダイアル部が熱を持ち火傷する恐れや機器の損傷となりますので、直ちにコンセントを抜いて下さい。

保障とアフターサービスについて

保障とアフターサービス

1. 保証書

- 本書に添付しています。
- 保証書は「お買い上げ日」の記入をお確かめのうえ、お受け取り下さい。
- 保証書をよくお読みになり大切に保管して下さい。

2. 修理を依頼される時

取扱書の内容をお確かめ頂き、マシンが直らない時は電源プラグを抜いてから当社に修理についてご相談下さい。

●保証期間中の修理

保証書の規定により無料修理致します。当社までお申し出下さい。

●保証期間経過後の修理

修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。当社にご相談下さい。

3. アフターサービスについてご不明な場合

- アフターサービスについてのご質問等ありましたら、当社にお問合せ下さい。

アフターサービスを依頼される場合は次の内容をご連絡下さい。

- | | |
|-------|------------------------|
| ●お名前 | ●商品名 カリマリ社製 グラインダー C64 |
| ●ご住所 | ●製造番号 |
| ●電話番号 | ●故障の症状、状況(出来るだけ詳しく) |

修理相談窓口 ブルーマチックジャパン株式会社 横浜:(045)947-0804 大阪:(06)6531-1333

受付時間 : 365日 24時間 ※夜間については、受付業務のみとさせていただきます。

ご使用の際の注意事項

マシンを常に最適な状態に保つために、定期的な清掃作業を行って下さい。

清掃作業は取扱説明書に従い、コーヒー粉出口やその周り、内部グランドカッター、容器の洗浄をそれぞれ適切に行って下さい。

一日の営業開始前及び終了後は、取扱説明書に従い洗浄を行って下さい。

使用中に、取扱説明書に書かれていない不具合が発生したら直ちに当社へご連絡下さい。

コーヒーミル 保証書

型 名	カリマリ社製 グラインダー C64
製 品 番 号	
製 造 番 号	
保 証 期 間	お買い上げの日より1年間
お 買 上 げ 日	年 月 日
お 客 様 お 名 前	
ご 住 所	
電 話 番 号	

無料修理規定

本書は、本書記載内容で、無料修理をさせて頂く事をお約束するものです。

- 1 取扱説明書、本体添付のラベル等の注意に従った使用状況で保証期間内に万一故障をした場合には故障個所の無料修理を行います。
- 2 保証期間内に故障をして無料修理を受ける場合には販売店もしくはサービスセンターに連絡して下さい。
- 3 次のような場合は、保証期間内でも有料修理になります。
 - (1)使用上の誤り、取扱説明書に記載してある通りの使用をしなかった場合。
 - (2)取扱説明書に記載されている日常のお手入れを怠った事が原因で発生した故障及び損傷。
 - (3)使用する水質、水圧等の不良が原因で発生した故障及び損傷。
 - (4)販売店以外で修理、改造などを行ったことが原因で発生した故障及び損傷。
 - (5)消耗品、付属品等の消耗による交換及び交換作業。
 - (6)火災・水害・地震などの天災地変・塩害・公害・異常電圧・過電流など外部要因による故障及び損傷。
 - (7)落下・転倒・水漏れ・打撲・本体内部の基盤が破損・変形したことなどによる故障及び損傷。
 - (8)車両などに搭載して使用をしたり移動後に発生した故障及び損傷。
 - (9)保証書の提示が無い場合及び保証書記載の製造番号と製品の製造番号が異なる場合。
 - (10)保証書の記載内容が変更、書き換えられている場合。
- 4 本保証書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
- 5 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管して下さい。

※この保証書は本書に明示した期間、条件の下において無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。ご不明な場合には当社にお問い合わせ下さい。

※保証期間は、お買い上げの日より1年間を過ぎた場合は無効となります。

※お客様にご記入いただいた保証書の内容を、修理・サービスに利用させていただく場合がございますのでご了承下さい。

※本製品の使用により、または故障により生じた直接・間接の損害については保証対象外とします。

輸入代理店

ブルーマチックジャパン株式会社

神奈川県横浜市都筑区仲町台 5-4-22



ブルーマチックジャパン株式会社

本社：神奈川県横浜市都筑区仲町台 5-4-22

大阪(営)：大阪府西区阿波座 1-9-9

082913